

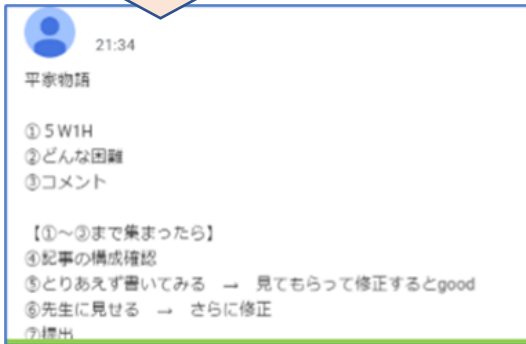
リーディングDXスクール事業【実践事例】

松江市立義務教育学校玉湯学園

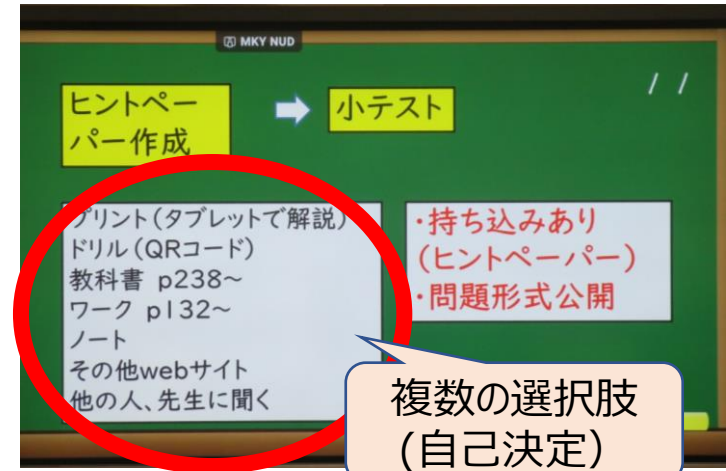
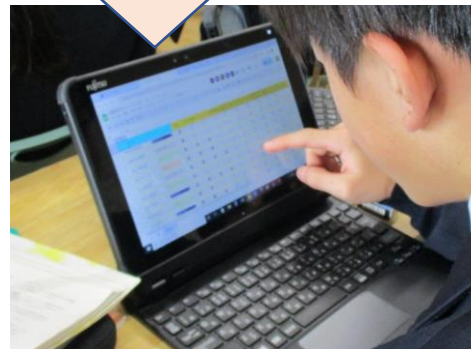
【取組内容①】 Google Workspaceの活用による複線型（自己決定型）授業の実践

自己の課題解決に必要な情報（インターネット、教師の話、他の生徒との対話、他の生徒の学習過程等）を、生徒がほしいタイミングで入手しながら進める学習展開。何からどのような情報入手するかを生徒に委ね(自己決定)、自分で選択した学習過程を振り返る（メタ認知）ことで、生徒自身が学習スキルを身につけていくことをねらったが授業実践。ICTを活用することで、生徒に多様な学びを提供できる。

資料等をクラスルームにアップ



スプレッドシートで進捗状況を確認し、他の人に聞くときの参考にする。



他者に聞く

アナログ



タブレット